

研修会次第

2024 年度「北海道森林土木技術交流研修会」

日時 2025 年（令和 7 年）2 月 19 日（水）10:00～17:15
場所 かでるアスビックホール（札幌市中央区北 2 条西 7 丁目かでる 2.7）



主催（共催）
北海道水産林務部（治山課、森林整備課、道有林課）
（一社）北海道治山林道協会、北海道森林土木設計協会
治山研究会北海道支部、林道研究会北海道支部
（後援）（一社）北海道森林土木建設業協会

2024 年度「北海道森林土木技術交流研修会」次第

- 開 会 10:00～10:05
- 1 開催挨拶（共催者代表あいさつ） 10:05～10:20
北海道水産林務部林務局長 寺 田 宏
北海道森林土木設計協会長 前 谷 俊 幸
- 2 基調講演「遠隔から森林下の地すべりを探す」 10:20～11:40
北海道大学大学院農学研究院 教授 笠 井 美 青

< 昼 食 11:40～12:55 >
- 3 事例・研究発表（8 件） 13:00～16:40
※発表にあたっての事前説明 13:00～13:05
* 1 課題発表時間 20 分 = 発表 15 分、質疑等 5 分
コメンテーター
北海道大学大学院農学研究院 教授 笠 井 美 青
北海道水産林務部林務局森林整備課路網整備担当課長 羽 角 修 司
北海道水産林務部林務局治山課長 島 山 誠
北海道水産林務部森林海洋環境局道有林課長 野 村 具 弘
- ① UAVによる三次元点群測量の技術的課題 13:05～13:28
北栄測量設計株式会社 専務取締役 齊 藤 文 大
- ② 林道開設工事における ICT 活用に関する報告 13:28～13:51
渡島総合振興局西部森林室森林整備課 技 師 藤 原 悠 斗
中原建設株式会社 常務取締役 中 塚 俊 太 朗
- ③ 北海道胆振東部地震崩壊箇所における UAV 緑化等の実施状況について 13:51～14:14
胆振総合振興局産業振興部林務課 技 師 三 浦 雅 弥

- ④ 北海道胆振東部地震発生から現在まで 14:14～14:37
胆振総合振興局産業振興部林務課 技 師 ノノ渡 裕

< 休 憩 : 18 分 (14:37 ~ 14:55) >
- ⑤ 山地における新技術の活用事例 14:55～15:18
株式会社 ノース技研技術部 設計課 主 任 山 田 隆 司
- ⑥ 令和 5 年度の災害対応事例 15:18～15:41
国土防災技術北海道株式会社 策 長 青 木 大 輔
- ⑦ 白糠町和天別にて行った植栽工の生育状況について 15:41～16:04
釧路総合振興局産業振興部林務課 技 師 土 井 健 太 郎
- ⑧ 北海道治山事業での流木量推定と流木特性 16:04～16:27
防災地質工業株式会社技術部 測量設計課長 島 本 博 靖

< 休 憩 : 13 分 (16:27 ~ 16:40) >
- 4 講評・まとめ（コメンテーター各 5 分程度） 16:40～17:00
- 5 閉会挨拶（共催者代表あいさつ） 17:00～17:10
（一社）北海道治山林道協会副会長 原 田 政 史
- 閉 会 17:10～17:15

発表内容(島本 博靖)

**北海道治山事業での
流木量推定と流木特性**
・ 防災地質工業株式会社 島本博靖

治山事業で流木対策工を計画する時には、流木量推定や流木特性把握は対策工の種別や規模を決定する重要な要素となる。
本発表は、道内で流木災害が発生し治山事業が実施された23溪流の報告書を基にした、流木量および流木特性の実地調査である。
なお本発表内容は北海道「土石流・流木対策指針の解説等」運用（案）の基礎資料作成業務として発注されたものであり、内容の一部は令和4年4月1日から適用されている。

発表の内容

I.北海道治山の流木量の推定(量的な話)
(I-1)発生流木量の推定
(I-2)流木流出率の推定

II.北海道治山の流木特性(質的な話)

III.まとめ・課題